

厳しい仕事だからこそ 感じられる達成感

水野 繁俊 Mizuno Shigetoshi

税務職員

平成26年採用

岐阜北税務署 法人課税部門

Q. 志望したきっかけと現在の仕事内容は？

私は高校や専門学校で学んだ簿記の知識を活かせる職場であると思い志望しました。また、普通科研修後も職場の研修制度が充実していて、更に知識を深めることができると知り、より一層魅力を感じました。現在は法人課税部門で、会社から提出された申告書等の内容が適正であるかを確認するために、実際に会社の本社などへ臨場して税務調査を行っています。



Q. 仕事で意識している点は？またやりがいや達成感を感じるときは？

署内での工作中や調査中に生じた疑問点は、法令・通達などを確認し、上司や先輩職員に相談することで確実に解決することを心掛けています。調査臨場時には、納税者に対して、親切で丁寧な対応に心掛け、税務調査に協力していただけるよう努力しています。自分一人で問題点を明らかにして税務調査を終結できた時は達成感があり、非常にやりがいのある職場であると感じています。また、税務調査を通じて、普段はなかなか話す機会のない会社の経営者や税理士の方々と話をさせていただき、人としての成長もできる職場であると思います。



Q. 税務職員の魅力と今後の目標は？

税務職員の魅力は、採用後に一年間、税務大学校での普通科研修を同期と衣食住を共にしながら、税務職員として必要な知識を学べるなど、研修制度が充実していることや、多くの納税者と接し、様々な業種・業態を知ることができるため、知識・経験を深めることができることです。

現在は、税務署で法人税等の税務調査を行っていますが、更に大口・悪質な納税者の調査を行う部署に行き、そこで活躍できるようになることを目標としています。そのためにも、専門的な知識を増やすとともに、経験を積み重ね、調査手法等を習得していきたいと思っています。



メッセージ Message

税務という職業は、国を支える税金を担うため、大きな責任が伴います。時には納税者から厳しい言葉を受けることもあります。厳しい仕事だからこそ感じられる達成感がこの職場にはあると思います。やりがいのある仕事がしたい方は、是非「税務職員」という職業を選択してみてください。